

needs 街のポイ捨てゴミの削減を解決したい / ゴミの回収作業、コストの削減を実現したい

IoT スマートゴミ箱「SmaGO（スマゴ）」を活用した街の環境美化、景観維持の実現

会社概要
 団体名 : 原宿表参道櫛会
 会員数 : 200 社約 600 店舗 (2022 年 3 月現在)
 所在地 : 渋谷区神宮前 6-9-1 富永ビル B1F<原宿表参道櫛会事務局>

背景
 ・表参道は、日本だけでなく海外からの観光客も多く訪れる場所であり、食べ歩きをされる方も多い地域であるため、元々ゴミ箱を設置し 1 日に 3 回～4 回の回収作業を行っていた。しかし捨てられるゴミの量が非常に多くゴミ箱からゴミが溢れてしまう状態だった。回収の労力と費用の負担だけでなく街全体の景観の悪化に繋がってしまっていた。

【お問い合わせ先】
 株式会社フォーステック
 石井様
 E-mail: t_ishii@forcetec.jp

IoT を活用した課題解決の内容

- ・表参道エリア 13 箇所に、IoT スマートゴミ箱「SmaGO」を 34 台設置。ゴミ箱が満杯になると自動的に圧縮され、約 5～6 倍の容量を捨てる事が可能となりゴミの収集作業を効率化。
- ・リモートでのリアルタイム管理やアラート通知の活用と合わせる事でゴミ箱からゴミが溢れることが無くなり表参道全体としての景観美化にも貢献できている。

課題

- ・街のポイ捨てゴミの削減。
- ・ゴミの回収作業、コストの削減。
- ・景観の美化・維持。
- ・インバウンドを含む多くの観光客の方々の「ゴミ箱不足」への対応。



解決方法

- ・IoT スマートゴミ箱「SmaGO」の導入
- 上部のソーラーパネルで発電し 4G 回線を通じてゴミの蓄積状況をクラウド上でリアルタイムに把握できるとともに、ゴミ箱が満杯になると自動的に圧縮され約 5～6 倍の容量を捨てる事が可能。

特徴



IoTスマートゴミ箱「SmaGO」(スマゴ)

販売事業者：株式会社フォーステック
<https://forcetec.jp/>
Forcetec

- 上部のソーラーパネルで発電し蓄電
- ゴミが溜まるとセンサー感知で自動圧縮。約5倍の容量に収容。
- 通信機能でゴミの蓄積量をリアルタイムに管理・分析

導入前



導入後



ゴミ箱から溢れて散乱していたゴミが大幅に軽減。

導入成果

- ・SmaGO 導入前は 1 日に 3～4 回の回収作業を行っていたが回収回数は 1 日 1 回へと削減に成功。
- ・ゴミ箱からゴミが溢れる事が無くなり、表参道の街全体としての景観美化維持に繋がっている。

成功したポイント

- ・SmaGO を「屋外広告メディア」として運用することで、ゴミ箱設置にかかるコストの削減を実現。広告収益により、ゴミ箱を低コストで置くことが可能になるだけでなく、協賛企業としても表参道を通行する方々に SDGs の取組みの一環としてゴミの分別やリサイクルの大切さをお伝えすることができている。

今後の展開予定

- ・原宿表参道の結果を受け全国の自治体や商業施設への導入を拡大。